

ITW Performance Polymers

安全データシート IRABOND 9924 A

1: 化学品及び会社情報

製品特定名

製品名 IRABOND 9924 A

化学品の推奨用途及び使用上の制限

特定された用途 プライマ。

安全データシートの供給者の詳細

供給者 ITW Performance Polymers
Bay 150
Shannon Industrial Estate
Co. Clare
Ireland
V14 DF82
353(61)771500
353(61)471285
customerservice.shannon@itwpp.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 +44(0)1235 239 670 (24h)

2: 危険有害性の要約

化学物質又は混合物の区別

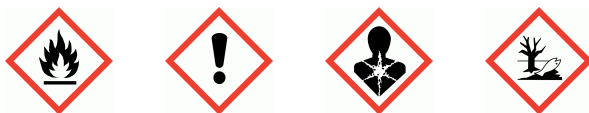
物理化学的危険性 引火性液体 区分2 - H225

健康有害性 皮膚刺激性 区分2 - H315 眼に対する重篤な刺激性 区分2A - H319 皮膚感作性 区分1 - H317 生殖細胞変異原性 区分2 - H341

環境有害性 水生環境有害性 (長期間) 区分2 - H411

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H315 皮膚刺激。
H319 強い眼刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

IRABOND 9924 A

注意書き

P210 熱 / 火花 / 裸火 / 高温のもののような着火源から遠ざけること。-禁煙。
 P261 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。
 P280 保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。
 P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
 皮膚を流水 / シャワーで洗うこと。
 P305+P351+P338 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズ
 を着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断 / 手当てを受けること。

含有物

フェノール

3: 組成及び成分情報

混合物

| | |
|------------------|-------------------|
| 酸化亜鉛 | 10-30% |
| CAS番号: 1314-13-2 | |
| Mファクター (慢性) = 1 | 毒性乗数 (M) (慢性) = 1 |

分類

水生環境有害性 (急性) 区分1 - H400
 水生環境有害性 (長期間) 区分1 - H410

BUTAN-2-OL

10-30%

CAS番号: 78-92-2

分類

引火性液体 区分3 - H226
 眼に対する重篤な刺激性 区分2 - H319
 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分3 - H335、
 H336

フェノール

1-5%

CAS番号: 108-95-2

分類

急性毒性 区分3 - H301
 急性毒性 区分3 - H311
 急性毒性 区分3 - H331
 皮膚腐食性 区分1B - H314
 眼に対する重篤な損傷性 区分1 - H318
 生殖細胞変異原性 区分2 - H341
 特定標的臓器毒性 (STOT)、反復ばく露区分2 - H373

IRABOND 9924 A

| | |
|---|-------------|
| METHANOL | 1-5% |
| CAS番号: 67-56-1 | |
| 分類 引火性液体 区分2 - H225 急性毒性 区分3 - H301 急性毒性 区分3 - H311 急性毒性 区分3 - H331 特定標的臓器毒性 (STOT)、単回ばく露区分1 - H370 | |

全ての危険有害性情報の全文は項目16に示されている。

4: 応急措置

応急措置の説明

| | |
|-------------|---|
| 一般情報 | 被災者を空気の新鮮な場所に移して暖かく保ちながら呼吸しやすい姿勢で休息させること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。被災者を熱、火花および炎から遠ざけること。 |
| 吸入 | 直ちに被災者を空気の新鮮な場所に移すこと。呼吸が困難な場合には、酸素が必要な場合もある。呼吸が呈している場合には人工呼吸を行うこと。被災者を暖かく保って休息させること。医師の手当てを受けること。 |
| 経口摂取 | 無理に吐かせないこと。嘔吐した場合には、嘔吐物が肺に侵入しないよう頭を低くしておかなければならない。口を水で十分にすすぐこと。直ちに医師の手当てを受けること。 |
| 皮膚接触 | 被災者を汚染源から移動させること。直ちに汚染された衣類を取り除き皮膚を石鹼と水で洗うこと。洗った後も刺激が続く場合には医師の手当てを受けること。 |
| 眼接触 | コンタクトレンズがあれば取り外し瞼を大きく広げること。直ちに多量の水で洗うこと。少なくとも15分間洗い続けること。何らかの不快感が続く場合には医師の手当てを受けること。 |

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

| | |
|-------------|--|
| 一般情報 | 記載されている症状の重症度は濃度および暴露の長さに依存して変化する。直ちに医師の手当てを受けること。 |
| 吸入 | 蒸気は、頭痛、疲労、めまいおよび吐き気を引き起こすおそれがある。鼻、喉および気道の刺激。 |
| 経口摂取 | 飲み込むと不快感を引き起こすおそれがある。胃痛または嘔吐を引き起こすおそれがある。眠気、仮性めまい、見当識障害、真性めまい。 |
| 皮膚接触 | 皮膚刺激。長期にわたり接触すると発赤、刺激および乾燥皮膚を引き起こすおそれがある。 |
| 眼接触 | 眼および粘膜の刺激。 |

必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

医師に対する特別な注意事項 症状の発生は24～48時間遅延する場合がある。

5: 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤 二酸化炭素 (CO₂)。粉末消火剤、砂、ドロマイトなど。泡消火剤。

化学品から生じる特定の危険有害性

IRABOND 9924 A

特有の危険有害性

蒸気は空気より重いので地表近くで広がり着火源まで相当な距離を移動して逆火するおそれがある。過剰な圧力増大が生じるので、容器は加熱すると激しく破裂または爆発することがある。

消火を行う者の保護

消火活動中の保護措置

陽圧自給式呼吸器 (SCBA) および適切な保護衣を着用すること。

消火を行う者を保護するための特別な保護具

水スプレーを使用して熱にさらされた容器を冷却すると共にリスクを伴わずに対処可能ならそれらの容器を火災区域から移動させること。封じ込めにより流去水を管理して下水道および水路に流入させないようにすること。

6: 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

人体に対する注意事項

この安全データシートの項目8に記載の防護衣を着用すること。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項

排水管または水路あるいは地表へ放出しないこと。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法

すべての点火源を排除すること。流出の近くでは喫煙、火花またはその他の着火源は厳禁。適切に換気すること。不燃性、吸収性の材料に流出物を吸収させること。回収し適切な廃棄物用容器に入れて確実に密封すること。

他の項目の参照

他の項目の参照

個人保護具については、項目8を参照。廃棄物の廃棄処理については、項目13を参照。

7: 取扱い及び保管上の注意

安全な取扱いのための予防措置

使用上の予防措置

静電気および火花の発生を防止しなければならない。熱、火花および裸火から遠ざけること。防爆型の電気機器を使用すること。流出を避けること。皮膚、眼および衣類との接触を避けること。蒸気の吸入を避けること。換気が不十分な場合には、適切な呼吸用保護具を必ず着用すること。

混蝕禁止物質を含む、安全な保管条件

保管上の予防措置

容器を密閉して換気のよい冷所に保管する。最初の容器中でのみ保管する。混蝕危険物質 (項目10を参照) から遠ざけて保管すること。

特定最終用途

特定最終用途

この製品の意図された使用は項目1で詳しく述べられている。

8: ばく露防止及び保護措置

成分に関する注釈

WEL = Workplace Exposure Limits

ばく露防止

保護具



適切な設備対策

防爆型の全体換気装置および局所排気装置を使用すること。

眼 / 顔面の保護

顔面に密着する、化学物質飛沫ゴーグルまたは保護面を着用すること。眼および顔面を適切に保護する個人用保護具を着用しなければならない。

IRABOND 9924 A

| | |
|----------------------|--|
| 手の保護 | リスク評価により皮膚接触の可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した耐薬品性の、不浸透性手袋を着用しなければならない。次の材料で作られた保護手袋を着用すること：ネオプレン。次の材料で作られた保護手袋を着用すること：ニトリルゴム。次の材料で作られた保護手袋を着用すること：ブチルゴム。手を化学物質から保護するには、手袋はJIS T8116: 2005に適合していなければならない。手袋の材料の破過時間に関する情報を提供することができる手袋供給業者/製造業者と協議して、最も適切な手袋を選択しなければならない。選択される手袋は少なくとも8時間の破過時間を有していなければならない。 |
| その他の皮膚及び身体の保護 | 液体との接触および反復したまたは長期にわたる蒸気との接触のあらゆる可能性を予防するのに適した衣類を着用すること。 |
| 衛生措置 | 作業区域内は禁煙。各作業シフトの終了後および飲食、喫煙およびトイレの使用前に洗うこと。直ちに汚染された全ての衣類を脱ぐこと。汚染された衣類は廃棄または除染するまで密閉容器に入れておかななければならない。製品のあらゆる危険有害性特性について浄化要員に警告すること。取扱中は飲食禁止および禁煙。 |
| 呼吸器の保護 | リスク評価により汚染物質を吸入する可能性が指摘された場合には承認された規格に適合した呼吸用保護具を着用すること。呼吸マスクの選択は必ず暴露レベル、製品の危険有害性および選択した呼吸マスクの安全作業限界に基づいて行わなければならない。呼吸マスクが顔面に密着することおよびフィルタが定期的に変換されていることを点検すること。次のカートリッジを装着した呼吸マスクを着用すること：ガスフィルタ、タイプA2。意図した使用に適した交換可能な吸収缶を装備したハーフマスク式およびクォータマスク式の呼吸用保護具を使用しなければならない。 |

9：物理的及び化学的性質

物理的及び化学的性質に関する情報

| | |
|-----------------------|--|
| 外観 | 液体。 |
| 色 | 黄色。 |
| 臭い | 溶剤臭。 |
| 引火点 | 20°C セタフラッシュクローズドカップ。 |
| 燃焼又は爆発範囲の上限・下限 | 燃焼/爆発下限界: 1.3% (V) 燃焼/爆発上限界: 36.5% (V) |
| 相対密度 | 1.06 |
| 溶解度 | 水に不溶性。 |
| 粘度 | Dynamic >1000 mPa秒 @ 25°C |
| 揮発性有機化合物 | この製品は最大含有量922g/lのVOCを含んでいる。 |

10：安定性及び反応性

| | |
|-------------------|--------------------------------------|
| 反応性 | この製品に関連する反応危険有害性は知られていない。 |
| 安定性 | 標準周囲温度および推奨条件で使用した場合は安定。 |
| 危険有害性反応危険性 | 標準的な保管および使用条件下では、危険有害性反応は発生しない。 |
| 避けるべき条件 | 熱、火花およびその他の着火源を避けること。 |
| 混触危険物質 | 強酸。強アルカリ。強酸化剤。 |
| 危険有害な分解生成物 | 二酸化炭素 (CO ₂)。一酸化炭素 (CO)。 |

IRABOND 9924 A

11: 有害性情報

有害性情報急性毒性 - 経皮

急性経皮毒性推定値
(ATE) (mg/kg) 5,172.41

一般情報

長期にわたる長時間暴露および反復暴露は永久的な健康問題を招くおそれがある。突然変異誘発性が公知または疑われる物質。

吸入

鼻、喉、肺および気管支系の粘膜に損傷を引き起こすおそれがある。

経口摂取

飲み込んだ場合には液体は粘膜を刺激して腹痛を引き起こすおそれがある。

皮膚接触

この製品は刺激性が強い。

眼接触

製品は眼および皮膚を刺激する。

12: 環境影響情報

生態毒性

環境に対して危険。長期継続的影響によって水生生物に毒性。

毒性

データなし。

残留性・分解性残留性・分解性

この製品の分解性についてのデータは無い。

生体蓄積性生体蓄積性

生体蓄積性について利用可能なデータ無し。

土壌中の移動性移動性

製品は水に溶解しない。

他の有害影響他の有害影響

データ無し。

13: 廃棄上の注意

廃棄上の注意一般情報

廃棄物を取り扱う際には、製品の取り扱いに適用される安全措置を考慮しなければならない。環境に対して危険。現地の廃棄物管理当局の規定に従い認可された廃棄物廃棄物投棄地点に廃棄物を廃棄すること。

廃棄方法

爆発のリスクがあるので空容器は決して穴開けしたり焼却したりしてはならない。廃棄物は危険有害性廃棄物に分類される。

廃棄物クラス

08 04 09

14: 輸送上の注意

国連番号

国連番号 (道路輸送/鉄道輸送) 1263

国連番号 (IMDG) 1263

国連番号 (ICAO) 1263

品名 (国連輸送名)

IRABOND 9924 A

品名 (国連輸送名) (道路輸送/鉄道輸送) PAINT

品名 (国連輸送名) (IMDG) PAINT

品名 (国連輸送名) (ICAO) PAINT

国連分類 (輸送における危険有害性クラス)

道路輸送/鉄道輸送クラス 3

道路輸送/鉄道輸送分類コード F1

道路輸送/鉄道輸送ラベル 3

IMDGクラス 3

ICAOクラス / 区分 3

輸送ラベル



容器等級

道路輸送/鉄道輸送容器等級 II

IMDG容器等級 II

ICAO容器等級 II

海洋汚染物質

環境有害物質 / 海洋汚染物質



使用者のための特別予防措置

非常措置指針 (EmS) F-E, S-E

危険物識別番号 (道路輸送/鉄道輸送) 33

15: 適用法令

16: その他の情報

一般情報 訓練を受けた人員のみがこの物質を使用すること。

改訂日 2021/02/10

改訂版 5

更新日 2020/11/02

SDS番号 20751

IRABOND 9924 A

危険有害性情報の全文

H225 引火性の高い液体及び蒸気。
H226 引火性液体及び蒸気。
H301 飲み込むと有毒。
H311 皮膚に接触すると有毒。
H314 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。
H315 皮膚刺激。
H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H318 重篤な眼の損傷。
H319 強い眼刺激。
H331 吸入すると有毒。
H335 呼吸器への刺激のおそれ。
H336 眠気又はめまいのおそれ。
H341 遺伝性疾患のおそれの疑い。
H370 臓器への障害。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
H400 水生生物に非常に強い毒性。
H410 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

この情報は明示されている特定の物質のみに関連するものでありこの物質を他の何らかの物質と併用したり何らかのプロセスに使用した場合には有効でない場合があります。上記の情報は、弊社の知識および確信のおよぶ限り、標示されている日付の時点において正確かつ信頼性の高い情報です。しかしながら、その精度、信頼性または完全性に関して一切の保証、補償あるいは表明をするものではありません。各自の特定用途に対する上記情報の適合性に関して確認を行うことは使用者の責務です。